

議会報告会の定期開催を求める陳情

陳情の趣旨

議会が住民に信頼され民主的な市政を実現し、効率的な行財政運営を図るには議会と住民との連携が重要です。

地方分権の推進により、自己決定と自己責任が拡大する中で、市政決定過程への住民参加が極めて重要となってきています。

市民にもっとよく見え、わかりやすく、市民が参画できる議会に、そして、合議機関として市民と一緒に考えながら、しっかりと議論ができる議会が求められています。

議会報告会は、議員が出向き、直接、住民に対して政策提言や常任・特別委員会などの審議結果や議会活動の状況を住民に報告・説明し、市政に関する情報を提供するとともに、議会活動に対する批判や意見、市政に対する提言などを市民から聞き、学ぶ貴重な機会です。

こうした議会と住民との交流を通じて、議会は、住民の多様な意見を把握し、意思決定に反映させ、機能を高めることにつながります。

議会基本条例の「第3章 市民と議会の関係（市民参加及び議会報告会）」の3項と4項においても議会報告会の開催を定めていますが、4項において「……議会報告会に関することは、別に定める」として、別に定めたはずの内容が公表されていないため、開催が定期的なのか不定期的のかも不明です。

より開かれた議会にするための施策の1つとして、逗子市においても議会報告会を定期的に開催することを求めます。

以上について陳情いたします。

陳情の理由

本陳情は、議会が住民に信頼され民主的な市政を実現し効率的な行財政運営を図るには議会と住民との連携が重要だと位置づけた上で、議会と住民との交流を通じて、議会は住民の多様な意見を把握し、意思決定に反映させることで機能を高めることにもつながるとして、より開かれた議会への施策の一つとして議会報告会の定期的開催を求めたものです。

逗子市においてはインターネットによる議会の動画配信は実施されているが、議会への市民参加という視点から考えると、より民主的な市政を実現するために、定期的な議会報告会の開催を求めます。

平成29年2月13日

住所 〒249-0006
逗子市逗子7丁目10-17
くどう じゅんいち
氏名 工藤 純一

逗子市議会議長 菊池俊一様

